

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

m-ジクロロベンゼンの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号

E A I 9 5 0 0 2

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.201 「藻類生長阻害試験」(1984)に準拠して実施した。

- 1)被験物質: *m*-ジクロロベンゼン
- 2)培養方式: 振とう培養(100rpm)
- 3)供試生物種: *Selenastrum capricornutum* (NIES-35)
- 4)温度: $23 \pm 2^{\circ}\text{C}$
- 5)暴露期間: 72時間
- 6)試験液量: 100mL (OECD培地)
- 7)照明: 6400 ~ 8800 lux (連続照明)
- 8)初期細胞濃度: 1×10^4 cells/mL
- 9)試験濃度(設定): 対照区, 助剤対照区(100mg/L), 1.0mg/L, 3.2mg/L, 5.6mg/L, 7.5mg/L, 10mg/L
- 10)試験液中の被験物質の分析: ガスクロマトグラフ質量分析計(暴露開始時、終了時)

結 果

1)生長曲線下の面積の比較による生長阻害濃度

 $E_{50}(0-72h) = 6.7\text{mg/L}$ (95%信頼区間: 2.5mg/L ~ 12mg/L)

無影響濃度 (NOEC) = 3.2mg/L

2)生長速度の比較による生長阻害濃度

 $E_{50}(24-48h) > 10\text{mg/L}$ (95%信頼区間: 計算不可)

無影響濃度 (NOEC) = 7.5mg/L

 $E_{50}(24-72h) = 9.2\text{mg/L}$ (95%信頼区間: 2.4mg/L ~ 32mg/L)

無影響濃度 (NOEC) = 3.2mg/L

(上記濃度は、全て設定値に基づく値)